一般社団法人 東京都病院薬剤師会 会 長 林 昌 洋 様

公益社団法人 東京都薬剤師会 会 長 永 田 泰 造

「令和2年度 薬・薬連携推進研修会」の開催こついて

平素より本会会務に関し格別のご高配ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

今般の薬機法改正により、入退院時や在宅医療における薬局薬剤師と病院薬剤師間の切れ目のない医療連携体制の構築が益々重要となってきます。

本会常置委員会の薬・薬連携委員会では、地域包括ケアにも不可欠である「緩和ケア」をテーマに、基本的な知識が習得できるようなスモールグループディスカッション (SGD) 形式の標記研修会を下記のとおり企画致しました。また、今回は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、ウエブ会議ツール (ZOOM) を用いたオンライン形式で開催致します。

つきましては、貴会会員へのご周知の程、よろしくお願い致します。

記

- 1. 開催日時:令和2年12月12日(土) 15:30~19:00
- 2. 開催場所: ウエブ会議 (**ZOOM**)
- 3. 実施内容:テーマ「地域で支える緩和ケア ~薬局・病院連携の基礎~」

【基調講演】

「病院から薬局への情報提供の取り組み」(25分)

聖路加国際病院 薬剤部 玉井 英子

「保険薬局における緩和ケアの関わり~多職種連携するためには~」(25分) スエヤス調剤薬局 文京店 島田 淳史

【スモールグループディスカッション】(135分)

「緩和ケアの理解と薬薬連携について」

タスクフォース: 東京都病院薬剤師会 緩和医療領域薬剤師養成小委員会 委員 東京都薬剤師会 薬・薬連携委員会 委員

- 4. 対象者:病院薬剤師及び薬局薬剤師 約50名
- 5. 募集人数:病院薬剤師 先着約 10 名
- 6. 参加費:¥3,000 (会員¥1,000)
- 7. 日本薬剤師研修センター受講単位:集合単位2単位 ※研修受講シール交付にあたり、日本薬剤師研修センターに氏名、薬剤師免許番号 を含む受講者名簿を提出いたします。
- 8. 申し込み方法:別紙をご参照ください(メールでの申し込み)。
- 9. 問合わせ先: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-21 東京都薬剤師会 薬事情報課 **TEL 03-3292-0735**

共催: 公益社団法人 東京都薬剤師会 / 一般社団法人 東京都病院薬剤師会

○メールでの申し込み方法

以下の内容を記入し、「yakuren2020kannwa@toyaku. or. jp」へ送信下さい。

- ・件名:「令和2年度 薬・薬連携推進研修会」受講申し込みについて
- ①氏名:
- ②フリガナ:
- ③会員:

(会員であるかどうか、ご記載ください)

④薬剤師免許番号:

(日本薬剤師研修センターへの情報提供に同意する場合は、免許番号をご記載ください)

- ⑤勤務先名称:
- ⑥勤務先所在地:
- ⑦勤務先電話番号:
- ⑧日中通話可能な番号:
- ⑨メールアドレス:

- ・受講の可否は、メールにてご連絡致します。また、受講可能な方には、参加費の振込先をお知らせ致します。
- Zoom を使用したウエブ配信となります。安定した通信環境が準備できる場所 で視聴してください。受講者側の通信環境の影響で接続ができない場合につ いては、当会で責任を負いかねます。

また、講義の全部または一部の受講ができない状況となった場合には、日本薬剤師研修センター研修受講シールが交付できない場合もございます。予めご了承ください。

・視聴にかかる通信費は、受講者自身でご負担ください。

連絡先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-21 公益社団法人 東京都薬剤師会 薬事情報課